

NTT が すんごい 技術を開発したと発表しました

東京理科大学との共同開発で、なんと **煙の中でも視界を確保できる技術** だそうです!

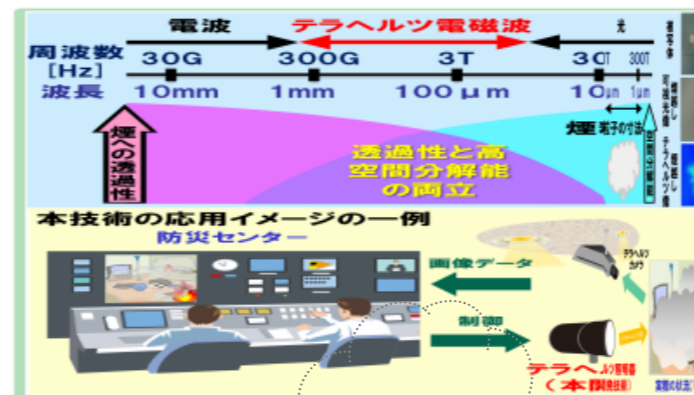
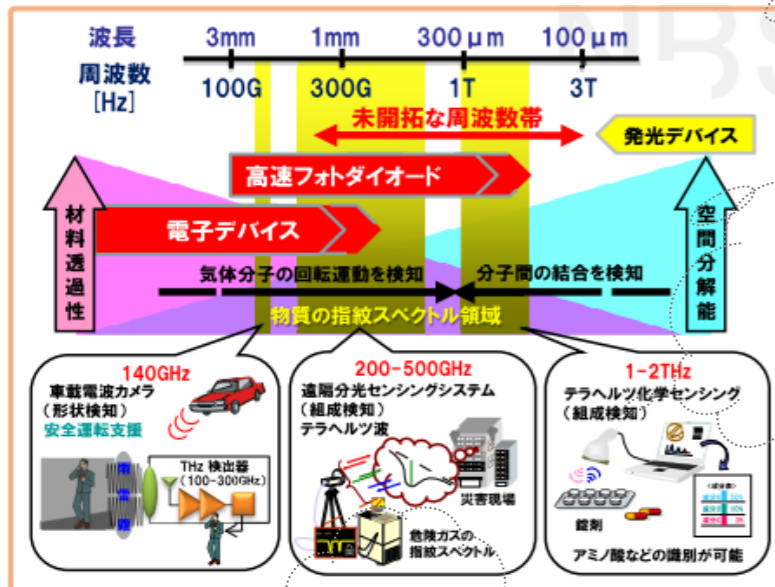
2020年頃の実用化を目指しているようで、火災などの煙が充満する災害現場での、迅速な救助活動が期待できそうです。

テラヘルツ波の「照明」で対象を照らし、専用カメラを内蔵した眼鏡型端末で映像を見る使い方を想定しているんだそうです。

火災現場などのニュースでもお分かりだと思いますが、煙の粒子が空気中を漂う火災現場では、通常の光は粒子に反射して拡散してしまい、煙の奥まで届かないため見通しが悪くなります。

ですが、今回開発された波長の長い**テラヘルツ波**を使うと、煙の粒子に反射せず、より遠くまで届く事が可能となるようです。透過率では**X線**が高いのですが、**X線**に比べ生体への影響ははるかに小さいとのこと。

現在は実験段階で、**テラヘルツ波**を使った、煙の中での視界は1メートルほどだそうです。視界を10メートル以上に延ばすことを目標としているそうです。実用化は、トンネル内やビルなど施設内への**テラヘルツ波**の照明装置の設置を目指すそうです。



私の明日は見えています

火災時の救助活動や消火活動はもちろん、いろいろなシーンで
抜群の能力を発揮してくれそうな技術ですね!

NTT 参考資料 なんだかよく分かりませんが



西日本防災システム
NISHINIHO BOHSAI SYSTEM Co., Ltd.
<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

